

# 仙高の風

仙台市立仙台高等学校地域情報紙  
水平線の見える学校  
令和6年5月29日発行



## 快挙！躍進！健闘！目ざましい部活動の活躍

### 剣道部

宮城県高体連仙塩支部剣道大会

女子団体優勝（15年ぶり）

個人戦第3位 3年 渡部一郎さん

### 軟式野球部

春季東北地区高等学校野球宮城県大会

準優勝 東北大会進出

### 陸上競技部

県高校総体

女子やり投げ優勝 2年 大泉凜さん 東北大会進出(写真)

男子走り高跳び第4位 3年 堀内羽琉さん 東北大会進出

### 写真部

県高等学校文化連盟写真専門部

春季写真撮影会

優秀賞 1年 安達 渚さん

### レスリング競技

県高校総体男子個人戦 65 kg級

第1位 2年 石塚拓也さん

東北大会・インターハイ出場権獲得

※本校ではレスリング部は設置していません。



## 仙台市立総体開催

5月2日(木)第71回仙台市立高等学校総合体育大会が開催されました。仙台市立の3校(仙台・仙台商業・仙台工業)が各種目において熱戦をくりひろげました。写真左は七北田公園庭球場で行われた硬式テニス、右は若林体育館で行われたハンドボール競技の様子です。生徒の鋭刺としたプレーが観客を大いに沸かせました。



## 大学模擬授業

4月25日(木)2年次対象に大学模擬授業が行われました。大学における専門的な授業を体験し、将来の進路を見据えた自分探しの一助とする目的で、今年度は山形大学、東北福祉大学、東北工業大学にご協力をいただきました。実際の講義や大学施設の見学等を通して、進路意識が高まりました。



## 一音入魂

吹奏楽部部长 3年 渡邊詩音さん

私たち吹奏楽部は「一音入魂」の部訓の下、より良い音楽を求めて日々活動しています。吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストなどの大会への出場をはじめ、毎年開催している定期演奏会、そして校内の式典や行事、地域のイベントなどで多くの演奏の機会をいただいています。二年前の四月、私は胸を弾ませ仙台高校に入学しました。高校には中学校より多くの種類の部活動があり、入部登録のギリギリまで迷いに迷いました。そして、小学生から始めた吹奏楽の素晴らしさを再び味わいたい、また部活動紹介の先輩たちの演奏を聴いて新しい仲間と一緒に演奏したいという思いが大きくなり吹奏楽部に入部しました。私の担当楽器はクラリネット、オーケストラでも欠かせ



ない存在であり、吹奏楽では「花形」とまで言われています。その魅力は何といってもクラリネットにしか出すことのできない、木の温もりを感じさせる柔らかい音色です。まっすぐに伸びるその音は私の心に直接響いてきます。メロディーを奏でるだけでなく伴奏の役割も担える低音から高音まで幅広い音域も大きな魅力です。吹奏楽部の活動では、自分のレベルアップはもちろん大切ですが、仲間との協調性や信頼関係もとても大切であることを実感しています。仲間を信じること、互いを理解すること、互いに活かしあうことがより良い音楽づくりのために大切であることを学ぶことができました。機会があれば、ぜひ吹奏楽に興味をもっていただき、私たちの演奏を聴いていただければ嬉しく思います。

## 前期生徒大会実施



5月16日(木)生徒大会が開かれました。生徒会副会長の木島奏太さんの挨拶のあと、決算報告、予算案、委員会報告等、審議を行いました。また、クラス代表の評議委員会を中心に出された議案や議題を審議しました。今後の高校生活、また将来の仙台高校を考える意味で大変貴重な話し合いの場となりました。企画運営を務めた生徒会執行部の皆さんご苦労さまでした。



## PTA総会

4月27日(土)PTA・教育奨学会総会が開催されました。開会にあたりPTA会長の和泉恭子様からご挨拶をいただいた後、議事、新役員の承認、感謝状・記念品の贈呈が行われました。



## 仙台高校生の挨拶

教諭 吉田研介



仙台高校に勤務してから約2か月余りが経ちます。ついこの間まで中学校勤務をしていた私は、彼らの『挨拶の質の高さ』についても感心させられます。目上の人に対して、立ち止まり、目を見て、お辞儀をする。また、前を通るときの『失礼します。』食事をしているときには『食事中失礼致します。』の一声。彼らは中学校3年次にもこのような『挨拶』をしていたのだろうか？出来ていたのだろうか？・・・おそらく、伝統と歴史ある仙台高校とここで出会った先輩や仲間が存在が、そうさせてくれたのではないのでしょうか。『環境』や『仲間』が持つ力は、自分自身の成長の大きな源となる。もちろん、その逆も考えられる。情報化、AIが急速に発達している中で、ここ仙台高校生の皆さんから感じた『日本人の心』『人間らしさ』『温かみ』を十分に肌で感じながら、自身の成長へと繋がる何かをまた見つけられるように過ごしていきたい。

## ホームルーム研修旅行説明会

5月23日(木)旅行者向けのホームルーム研修旅行説明会を実施しました。クラス単位で行われる本校の研修旅行は旅行先や研修内容等は生徒自身で決め、探究を深める形式をとっています。取り扱い業者についても、各クラスがプレゼンテーションを行い、業者を選定します。クラス色が反映された行程となっていました。



## 3年書道選択授業風景



本校では目指す進路や興味関心に応じて、多様な選択科目を配置しています。写真は3年書道Ⅰの授業風景です。担当の松田教諭は身近にある校内の書作品に目を向け、「自主自立」の石碑の採拓を行っていました。

## 相談室より

スクールカウンセラー 上埜 泉 先生

仙台高校に勤務して、今年度で4年目になりました。週に1回、生徒と保護者の皆様からの御相談をお受けしています。

高校生年代の子どもたちは思春期の時期にあたります。思春期はホルモンの影響により急激な体の変化が生じ、精神面でも、イライラしたり落ち込んだり、突然やる気ができたりといった気分の上がり下がりが起こります。子ども自身も親にとっても戸惑いを感じる事が多い時期になります。

また、子どもが家庭で自分の話をしないため子どもの様子が見えにくくなり親としての関わり方に悩まれる保護者の方もいるように、近くにいっても子ども自身の内面の苦しさに気付くことが難しくなります。しかし、高校生になると見た目は大人に近づきますが、内面は親からの自立と依存の間で揺れ動き、まだまだ周りの人の支えを必要としています。表情や声のトーン、日常の行動の変化などを読み取るような程よい距離感での周囲の大人の見守りと声掛けが子どもたちの心身の健康な成長のために必要になります。

スクールカウンセラーは生徒と保護者の皆様からの相談を共に考え、対処法を探すお手伝いをしていきます。どうぞ、お気軽に御相談ください。



## Sharing発行

本校の英語・国際理解教育部では定期的に異文化理解に関する情報提供の一環として標記広報誌を発行しています。今号では4月からマレーシア勤務となった迫良先生の特集が組まれていました。現地の様子がわかる大変興味深い内容となっていました。



## 仙台高校同窓会懇親会

来る7月13日(土)17:00からDUCCA仙台駅前店において仙台高校同窓会懇親会2024が開催されます。定員は100名となっています。アトラクションや豪華抽選会が企画されています。恩師や教職員も参加の予定しています。昨年度も多くの参加者があり、大変な盛り上がりを見せました。



〒 981-8502 仙台市青葉区国見 6-52-1 担当:主幹教諭 阿部頼人  
Tel 022-271-4471 URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>  
『仙高の風』バックナンバーはホームページからもご覧いただけます。